

島根県立図書館運営方針及び活動計画（第2次）の概要について

島根県立図書館では、県民一人ひとりのニーズに応じた情報提供の拠点となる図書館の活用が進むよう、教育、文化、産業など多様化するニーズに対応した情報提供や、様々な地域の課題に対応したサービスの提供の充実を図るため、今後5年間にわたる図書館サービスの基本的な考え方や施策の方向性を定めた計画を策定した。

1. 計画期間

令和6年度から10年度までの5年間

2. 基本理念

県民一人ひとりが個性を発揮し社会の一員として自立する「人づくり」と、心豊かに暮らせる活力ある「地域づくり」に資する「知の拠点」

3. 4つの目標

- (1) 県内の図書館との連携と協力の推進
- (2) 県民や地域の課題解決に役立つサービスの提供
- (3) 子どもの読書活動の推進
- (4) 知の拠点として調査・研究の支援

4. 島根県立図書館運営方針及び活動計画（第2次）における取組の方向性と具体的な施策

- (1) 県内図書館との連携と協力の推進
 - ・ 市町村図書館等の職員の資質向上のための支援や資料支援
 - ・ 県内関係機関との連携の強化
- (2) 県民や地域の課題解決に役立つサービスの提供
 - ・ 多様な利用者に対応したサービスの提供
 - ・ 仕事や暮らしの課題解決に役立つ情報や学びの機会の提供
 - ・ 情報発信の強化
- (3) 子どもの読書活動の推進
 - ・ 子どもの読書活動に関わる大人（保護者、読書ボランティア等）への支援
 - ・ 子どもの発達段階に応じた保育所、幼稚園、学校等への支援
 - ・ 子どもへの読書普及
- (4) 知の拠点として調査・研究を支援
 - ・ レファレンス機能の強化と県立図書館の役割に応じた資料の充実
 - ・ 郷土資料の収集、保存、提供及び情報発信
 - ・ 博物館、大学等の専門機関との連携

5. 体系図

